

広報

my hometown TOMIOKA 2015

9

No.635

とみおか



主な目次 Contents

富岡町合併60周年記念式典.....02~03	とみおか保健だより.....20
お知らせ.....09~13	さくらスポーツインフォメーション.....21
とみおか桜通信.....14~19	町内の放射線量.....24~25

復興への決意を新たに 富岡町合併60周年記念式典

富岡町の合併60周年を祝う記念式典が7月25日、いわき明星大学児玉記念講堂で開催されました。

式典には、町民や企業、団体関係者約250人が出席。宮本町長が「偉大な先人たちが築き上げてきた数々の功績と富岡町の歴史を、後世に継承していかなければなりません

ん。ふるさと富岡の復興の現実と、多くの町民の皆様が一日も早く帰還できるように、これまで取り組みを更に発展させていきます」と式辞を述べ、町政の発展にご尽力された方々や、震災後ご支援をいただいている団体に感謝状を手渡しました。

受賞者を代表して渡邊孝さんが「合併60周年に際して町の歴史などに想いをほせ、これまで町の発展に尽くしてこられた諸先輩方のご尽力に対して感謝の気持ちに堪えませんと謝辞を述べました。



式辞を述べる宮本町長



宮本町長より感謝状を受け取る渡邊孝さん(左)



60年の歴史を振り返るスライドショー



ふるさと富岡への思いを込めて町民歌斉唱

感謝状を授与された個人、団体は次のとおりです(敬称略)。

▽富岡町助役及び富岡町副町長として地方自治振興に寄与された方々

渡邊孝、三瓶博文、田中司郎
▽富岡町教育長として教育行政の振興に寄与された方々
高田久夫、庄野富士男

▽教育委員として教育行政に寄与された方々
佐藤絃子、関根宣子、松崎勝子

▽選挙管理委員として地方自治振興に寄与された方々
豊田直助、佐藤益弘、猪狩力、佐藤憲一、鹿股登美子

▽行政区長としてコミュニティ活動の促進に寄与された方々
鎌田光利、堀越義人、徳永茂久

▽富岡町国民健康保険運営協議会委員として事業の運営健全化に寄与された方々

石原政博、増田喜美、鈴木重利、遠藤一、伊藤里子、堀川章仁、今村諭

▽保健協力員として町民の健康づくりに貢献された方々
遠藤久仁子、宇佐美榮子、関愛子、芳賀美代子、加藤幸恵、松本愛子、猪狩智枝子、矢部由美子、小野繁子、猪狩浩子、三瓶タカ、佐藤ノブ子、三瓶秋枝、大戸洋子、安藤智子、磯野玲子、和地タカ子、鈴木壽美子、佐藤則子、武子貞子、坂本直美、林茂代、荒木秀子

▽民生委員・児童委員として町民福祉の向上に貢献された方々
渡邊光祥、堀川文男、大畑信子、堀本松子

▽環境美化推進委員として環境衛生の向上に貢献された方々
林弘、三瓶忠壽、長谷川弘、佐久間久雄、石井弘、渡邊陽紀、佐々木賢一郎、山本徳明、石井和男、大和田操

▽人権擁護委員として人権思想の普及向上に貢献された方々

猪狩レイ子、佐藤碩彦
▽消防団員として消防行政の向上に貢献された方々
三木基行、阿久津博英、押田純治、中野貴文、関根隆、岩崎隆浩、坂本一人、増田健司、中山清、國玉修司、堀本英之、林晶一、横田昌富、横田貢一、西山照彦、渡辺勇治

▽スポーツの振興に貢献された方々
渡邊清竹、桃田賢斗、大堀彩

▽文化芸能の保護・振興に寄与された方々
麓山青年会、小浜風童太鼓

▽仮設住宅の自治会長として町民の福祉向上に貢献された方々
遠藤武、筒井康弘、杉本かつ子、渡邊喜助、北崎一六、松本政喜、渡辺武、阿部秀一、林正二、渡辺茂、坂本進、長久保善一、渡邊高一、原田東光、原田良一、遠藤富次郎、高橋実、藤井和彦、坂和博通、佐藤光信、森川長二、川上延男、遠藤一廣、大和田信成

▽町民の絆とコミュニティ維持に寄与された方々
田中美奈子、面川岩海、矢内豪、坂本正男、高橋佑治、堀川潔

▽東日本大震災からの復興に貢献された方々
富岡川漁業協同組合、富岡川鮭繁殖漁業組合、富岡町有害鳥獣捕獲隊、富岡町婦人消防隊、チーム富岡さくらYOSAKOI

▽東日本大震災以来、復興応援活動等により町民を物心両面において励ましていただいた方々
味の素(株)、花王(株)・花王カスターマーケティン(株)、福島民友愛の事業団、在京富岡友の会、(一社)日本女子プロゴルフ協会、全国信用金庫協会、中尊寺、大井よさこいひょうたん祭り、(公社)日本動物病院協会、浄土真宗本願寺派たすけあい運動募金、真宗大谷派東本願寺、立正佼成会、(株)ノースイ、(株)NI PPO 福島統括事業所、

(株)テプスター、NPO法人ナガサキピースファイアの火運動、(公社)相双法人会、新常磐交通(株)、(株)チェンジ、三成の戦実行委員会、(株)タカヤマ、(株)栃雪、郡山アーバンロータリークラブ、(一社)滋賀県建設業協会彦根支部、新日本婦人の会、杉戸ロータリークラブ、全国原子力発電所所在市町村協議会、全国農業会議所、全日本教職員組合、曹洞宗宗務庁、千葉カントリークラブ、東亜道路工業(株)、日本自治体労働組合総連合、ALSO K福島(株)、(株)丸電千代田、吉野石膏(株)、吉原産業(株)、(株)アーネストワン、鈴木おさむ、井坂斗緒、筑波大学津軽三味線俱樂部「無絃塾」、遠藤秀雄、中村光一、伊東麻祐子、廣川賢二、兼田和子、小杉秀一、田村透、森本宣久、湯田元就、佐藤正雄、金子正秀、大西敏之、加賀谷健、倉瀧真清

(株)テプスター、NPO法人ナガサキピースファイアの火運動、(公社)相双法人会、新常磐交通(株)、(株)チェンジ、三成の戦実行委員会、(株)タカヤマ、(株)栃雪、郡山アーバンロータリークラブ、(一社)滋賀県建設業協会彦根支部、新日本婦人の会、杉戸ロータリークラブ、全国原子力発電所所在市町村協議会、全国農業会議所、全日本教職員組合、曹洞宗宗務庁、千葉カントリークラブ、東亜道路工業(株)、日本自治体労働組合総連合、ALSO K福島(株)、(株)丸電千代田、吉野石膏(株)、吉原産業(株)、(株)アーネストワン、鈴木おさむ、井坂斗緒、筑波大学津軽三味線俱樂部「無絃塾」、遠藤秀雄、中村光一、伊東麻祐子、廣川賢二、兼田和子、小杉秀一、田村透、森本宣久、湯田元就、佐藤正雄、金子正秀、大西敏之、加賀谷健、倉瀧真清

復興推進課・復旧課からの事務所移転のお知らせ

平成25年7月より双葉地方水道企業団小山広域浄水場の管理本館の2階事務室に檜葉分室を開設し、復興推進課及び復旧課の業務を行っておりましたが、帰町に向けた役場体制の強化を図るため、10月1日から富岡町役場本庁舎に隣接する保健センターに事務所を移転し下記業務を行います。

現場に直結した業務を通じて、町民が安心して暮らせる住環境の回復に全力で取り組みます。



保健センター

主な業務内容			
復興推進課		復旧課	
〈復興調整係〉	〈除染対策係〉	〈管理係〉	〈復旧係〉
<ul style="list-style-type: none"> 環境省との調整 都市公園の管理 建築確認申請 屋外広告物 その他町内の復旧復興事業の総合調整 	<ul style="list-style-type: none"> 除染に関すること 仮置き場 家屋解体 家庭ごみ・粗大ごみ 墓地に関すること(埋火葬は住民課) 	<ul style="list-style-type: none"> 土木施設の維持管理 用地事務 道路占用許可 法定外公共物使用許可 	<ul style="list-style-type: none"> 災害復旧事業 下水道事業 浄化槽 町有施設の建築営繕

「除染等に関する相談窓口(仮称)」を設置

環境省福島環境再生事務所では、平成27年10月より富岡町役場本庁舎に隣接する保健センターに役場機能の一部を移転するにあわせ、10月1日から同保健センター内に「除染等に関する相談窓口(仮称)」を設置します。

環境省職員が相談窓口で常駐して、富岡町民の皆様からの除染、廃棄物及び家屋解体に関するご質問をお受けいたします。

【相談受付日】 月曜日～金曜日(祝日除く)

【受付時間】 8時30分～17時

(月曜日9時30分～17時、金曜日8時30分～16時)

【場所】 富岡町保健センター内(富岡町大字本岡字王塚622-1)

【受付相談内容】 富岡町の除染、廃棄物及び家屋解体に関する事項

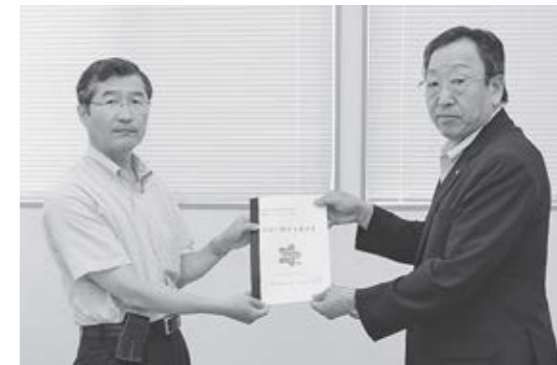
【電話番号】 0240-25-8236

環境省に「除染に関する要望書」を提出 — 1日も早い除染完了を目指して —

7月23日、富岡町役場郡山事務所において町と環境省による除染等についての意見交換会が行われました。

環境省より、町内の除染や被災建物解体の進捗状況について説明を受けた後、宮本町長が「適切な宅地除染の実施」などに関する要望書を手渡しました。

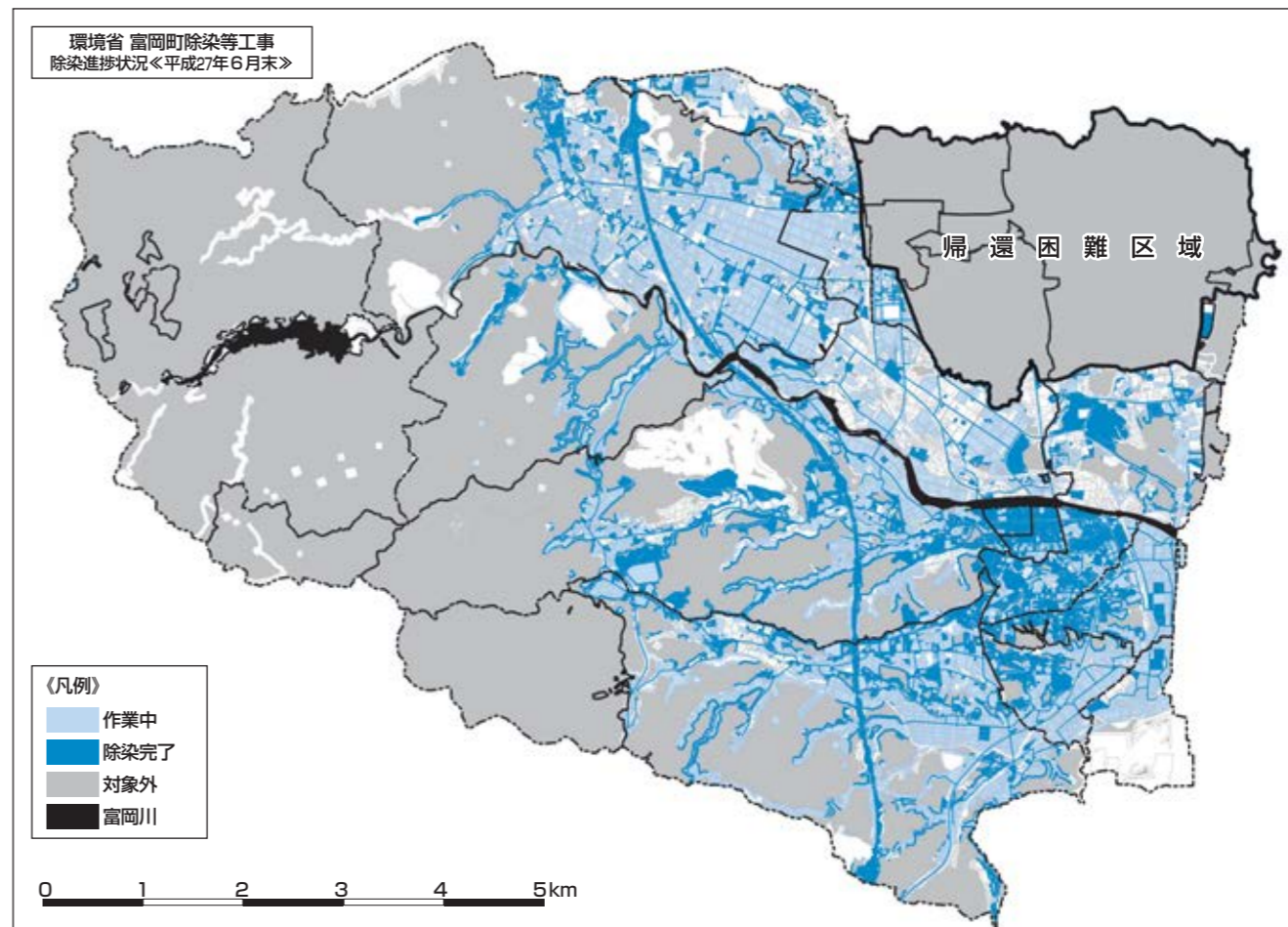
これを受けて環境省福島環境再生本部の坂川勉本部長は、「町民のご意見にできるだけ対応し、最善策を見出していきます」と述べました。



要望書を受け取る坂川本部長(左)

除染に関する要望書

- 適切な宅地除染の実施について**
生活圏の中心である宅地は、その場の放射線量に応じた効果的かつ適切な除染を実施すること
- 生活圏に隣接している森林除染について**
宅地に隣接する森林は、表土はぎ取りのうえ覆土する除染を行うこと。里山についても丁寧な除染をすること
- 帰還困難区域の早急な除染作業の実施について**
帰還困難区域の除染、特に居住制限区域に隣接している帰還困難区域を早期除染すること
- 除染相談室の設置について**
迅速で親切・丁寧・確実な対応を実現するため、環境省による相談窓口の設置や駐在職員を派遣すること





基本協定を締結した宮本町長と
(株)万象ホールディングスの吉川孝則社長(右)

富岡工業団地に進出する(株)万象ホールディングス(東京)と富岡町は8月3日、企業立地等に関する基本協定の調印式を役場郡山事務所で行いました。これまで同社は、断熱材などのロックウールの販売・施工を手がけていましたが、町内進出にあわせ新たに製造業を展開。地元住民40名の雇用創出も見込んでいます。町は今年度内に用地の造成完了を、同社は平成29年9月の操業開始をそれぞれ目指します。

**富岡工業団地に新企業進出
(株)万象ホールディングスと
基本協定書調印**

**～借上げ住宅を利用されている皆様へ～
借上げ住宅の適切な利用について**

多くの町民の皆様がお住まいの借上げ住宅は、避難を余儀なくされ、自らの資力で住宅を確保できない方を対象に災害救助法により提供されています。借上げ住宅に居住実態のない方や住宅を再建された方が借上げ住宅を利用し続けることはできません。また、一般の方向けの賃貸住宅が不足することも想定されます。

このことから、借上げ住宅の不適切な利用が判明した場合は、富岡町から明け渡しを要求することがありますので借上げ住宅制度の適正利用についてご協力をお願いいたします。

図 生活支援課 住宅支援係

借上げ住宅を退去する必要がある場合

下記に該当する方は、借上げ住宅を退去していただく必要がありますので生活支援課住宅支援係までご連絡ください。

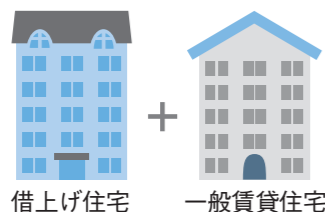
(1)住宅を新築・購入した方



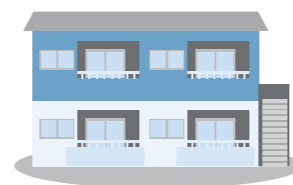
(2)復興公営住宅へ入居した方



(3)借上げ住宅のほかに賃貸契約をしている方



(4)東京電力の家賃賠償を受けた方



(5)居住実態のない借上げ住宅



(6)虚偽の申請をされた方



災害危険区域を指定しました

町では、建築基準法39条に基づき、東日本大震災による津波で家屋が流出するなど甚大な被害があった沿岸部の地域を災害危険区域に指定しました。

今回指定した区域では、住民の安全確保を第一に、居住するための建築物の新築や増築などが制限されることとなります。

■災害危険区域とは

建築基準法第39条に基づき、居住目的の建物の建築に適さない場所として、町が指定した区域です。

■制限される建築物

指定する区域において、住居の用に供する建築物の建築が制限されます。住宅、アパート、ホテル、民宿、児童施設、医療施設などの宿泊を伴う建築物が制限されます。それ以外の建築物(店舗、工場、倉庫等)の建築は可能となります。制限される建築とは、以下の行為となります。

新築…新たに建築物をつくること。または別棟で新たに建築物をつくること。

増築…既存建築物を延床面積1.2倍を超えて増築すること。

改築…従前の建築物を取壊し、これと位置、用途、構造、階数、規模がほぼ同程度のものを建てること。

移転…同一敷地内で、建築物を移すこと(曳家)。

■指定する区域

(平成27年7月17日富岡町告示第12号)

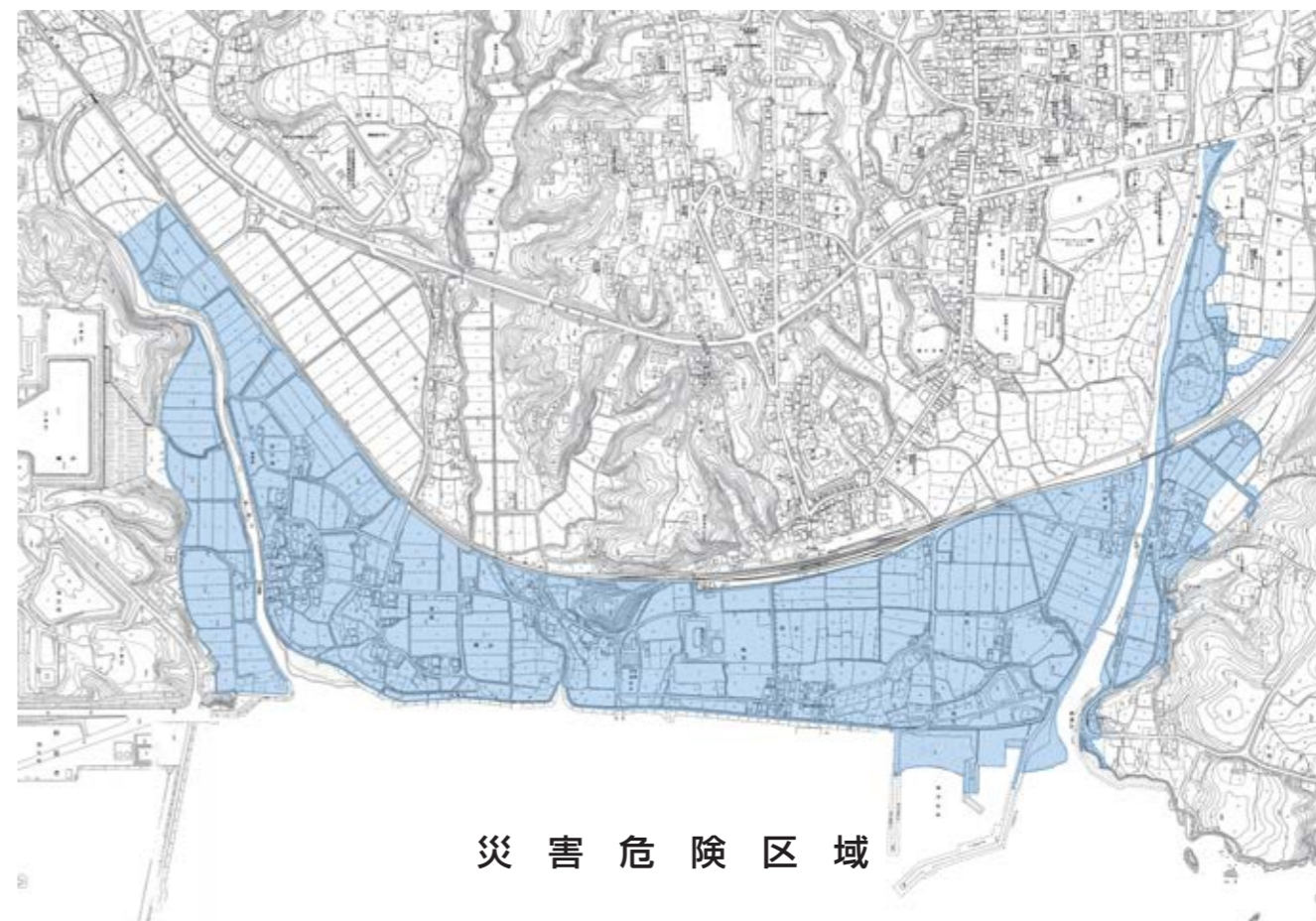
大字名	字名
小浜	反町の一部、小浜の一部
仏浜	釜田の一部、西原の一部
毛萱	浜畑の一部、前川原の一部
下郡山	下郡の一部

※詳しい図面や区域内の地番の確認は富岡町役場(郡山事務所、いわき支所、三春出張所、大玉出張所)または富岡町ホームページで縦覧できます。

■その他

災害危険区域指定は、「防災集団移転促進区域」とは別のものです。

図 拠点整備課 拠点整備係



災害危険区域

例年9月20日から26日までの期間は、動物愛護週間となっております。
 ・犬も猫も大切な家族の一員です。愛情と責任を持って

ペットを飼っている方へのお知らせ

平成27年7月より改葬に係る手続きが一部変わりました。今後は放射線量が持ち出し基準値(表面汚染が13,000cpm)を上回らないかを事前に確認するために「事前サーベイ」を行っていただきます。詳しくは、郡山事務所住民課へお問合せください。

住民課 住民係

相双保健福祉事務所

衛生推進課

0244-26-1351
 富岡町役場安全対策課
 0120-33-6466

墓地の改葬について



飼いましょう。
 ・不幸な子犬や子猫を増やさないために、不妊・去勢手術を受けさせましょう。
 ・猫の「室内飼い」をすすめています。交通事故や病気から守りましょう。
 ・飼い犬の登録と狂犬病予防注射を受けましょう。
 ・飼い犬の放し飼いをやめましょう。人に噛みついたり、交通事故に遭うかもしれません。
 ・きちんとしつけをしましょう。トラブルを防ぐだけでなく、災害時など同行避難する場合にも重要です。
 ・保健福祉事務所では、保護・収容された犬や猫を譲渡しています。責任を持って飼ってくださる方は、保健福祉事務所に相談ください。

町では、国直轄で実施された除染作業の効果検証を目的

除染後の宅地における放射線量の調査協力について

調査範囲

平成27年9月～平成28年3月末まで(28年度も随時計画有り)

調査期間

宅地に対する、ガンマ線可視化カメラを用いた放射線量の調査を、局所的に線量が高い箇所を特定して随時、環境省に再除染を強く訴えていきます。

調査範囲

除染が完了し、引き渡しがあった宅地(居住制限区域、避難指示解除準備区域)

復興推進課 除染対策係

富岡町ごみ出しカレンダー

平成27年9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		燃えるごみ ごみ出し日				
6	7	8	9	10	11	12
燃えるごみ ごみ出し日						
13	14	15	16	17	18	19
燃えないごみ、ビン類・カン類 ごみ出し日						
20	21	22	23	24	25	26
燃えないごみ、ビン類・カン類 ごみ出し日						
27	28	29	30	10月1日	10月2日	10月3日
燃えるごみ ごみ出し日						

平成27年10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				燃えるごみ ごみ出し日		
4	5	6	7	8	9	10
燃えないごみ、ビン類・カン類 ごみ出し日						
11	12	13	14	15	16	17
燃えないごみ、ビン類・カン類 ごみ出し日						
18	19	20	21	22	23	24
燃えるごみ ごみ出し日						
25	26	27	28	29	30	31
燃えるごみ ごみ出し日						

ごみは分別したうえで、上記の回収日にお出しください。回収業者は、数日かけて町内のごみステーションを巡回し、順次、ごみの回収を行います。粗大ごみやリサイクル対象家電、危険物等は、ごみステーションでの回収はいたしません。

復興推進課 除染対策係

第3回 マイナちゃん通信

個人番号通知カード(通知カード)は平成27年10月中旬頃から皆さんへ発送され、同時に個人番号カード(マイナンバーカード)の申請も開始されます。個人番号カードは、申請者に対して平成28年1月以降に発送される予定です。今回は、カードの違いと今後のスケジュールについてお知らせいたします。



平成27年10月からマイナンバーを一人ひとりの町民のみならずへお届けします!

住民基本台帳カード・個人番号通知カード・個人番号カード それぞれの違い

様式			
名称(通称)	住民基本台帳カード(住基カード)	個人番号通知カード(通知カード)	個人番号カード(マイナンバーカード)
発行手数料	500円	初回無料	初回無料
有効期間	10年	なし	10年(20歳未満は5年)
交付対象者	申請者	住民票がある方全員	申請者
顔写真	あり/なし選択	なし	あり
ICチップ	あり	なし	あり
素材・材質	プラスチック	紙	プラスチック
コンビニ等での証明書取得(*)	×	×	○
電子証明書	○(別途500円)	なし	○

*平成28年1月中旬頃から、全国のコンビニエンスストア(セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクス等)で個人番号カードを利用して証明書を取得できるよう予定しています。取得できる書類は、住民票・印鑑登録証明書等です。

今後のスケジュール	平成27年10月	11月	12月	平成28年1月
住基カード	平成27年12月末で発行終了			
通知カード	平成27年10月から配布開始			
個人番号カード	個人番号カード受付期間			交付開始

現在、予定されているおおまかなスケジュールです。個人番号カードは、申し込んだ方からの配布となります。詳しくは、広報とみおが10月号でお知らせいたします。

- 個人番号(マイナンバー)は、会社への提出や各種手続きの際に必要な大切な番号です。通知カードは必ず受け取り、大切に保管してください。
- 住基カードと個人番号カードの2枚を持つことはできません。個人番号カードを取得した際は、住基カードを住民課住民係へ返納してください。
- 顔写真付きの住基カードは、平成28年1月以降も運転免許証等と同じように本人確認書類として使用できます。

マイナンバー制度のお問い合わせは

0570-20-0178 (全国共通ナビダイヤル)

平日 9時30分～17時30分

(土日祝日・年末年始を除く)

※お掛け間違いのないよう、くれぐれもご注意ください。※ナビダイヤルは通話料がかかります。

<平成 27 年度総合検診の日程について>

実施地区	実施日	受付時間	実施場所(住所)
いわき地区	10月7日(水)	9:00~10:30	富岡町役場いわき支所併設 多目的集会施設 (いわき市平北白土字宮前8)
	10月8日(木)	9:00~10:30	
	10月9日(金)	9:00~10:30	
	10月13日(火)	9:00~10:30	
	10月14日(水)	9:00~10:30	
郡山地区	10月19日(月)	9:30~11:00	福島県農業総合センター (郡山市日和田町高倉字下中道116)
	10月20日(火)	9:00~10:30	ビッグパレットふくしまCホール (郡山市南二丁目52)
	10月21日(水)	9:00~10:30	
	10月22日(木)	9:00~10:30	
	10月23日(金)	9:00~10:30	
白河地区	11月2日(月)	9:30~10:30	白河市国体記念体育館 (白河市北中川原30)
福島地区	11月13日(金)	9:00~10:00	福島市国体記念体育館 (福島市仁井田字西下川原41-1)

総合検診意向調査(平成27年5月実施)で、郡山地区・いわき地区を希望された方への書類は9月上旬に送付します。9月中旬になっても書類が届かない方や申込みはしていないが総合検診を希望される方は、問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

白河地区・福島地区を希望された方への書類は、10月上旬に送付いたします。

検診当日は、町から届いた書類(総合検診受診録、承諾書等)と「保険証」(40歳未満は不要)を忘れずに持参してください。

◇国保以外の保険に加入している40歳以上の被扶養者の方

町で実施する特定健診を受診される方は、保険者が発行した「**受診券**」と「**健康保険証**」を必ず持参してください。ただし、保険者によって町の特定健診を受診できない場合もありますので、事前に(公財)福島県保健衛生協会(☎024-546-0391)にご確認ください。なお、受診の際は費用が発生する場合がありますのでご了承ください。

※総合検診の受付は借用する会場の都合上、ご案内の時間前に開始できません。受付開始までお待ちいただくスペースもないため、受付時間前のご来場はご遠慮くださいますようお願いいたします。

大腸がん検診・肺がん検診を希望される方へ

大腸がん検診は「2日分の便」、肺がん検診は「3日分の痰」を容器に取り、検診日当日に持参していただきます。検診を希望される方には事前に容器を送付いたしますので健康福祉課健康づくり係までご連絡ください。検診日以外での容器回収日は設けておりませんので、必ず検診日にご持参ください。検査容器の請求については、最低でも検診日の10日前までをお願いいたします。

不明な点については、下記にお問い合わせください。

☎(国保の特定健診・後期高齢者の健診)住民課国保年金係
(上記以外の検診)健康福祉課健康づくり係
☎0120-33-6466

いわき地区交流サロン 職員を募集します

町では、いわき市内の交流サロン職員を次のとおり募集します。

▼募集区分、勤務先

いわき市泉玉露交流サロン
(いわき市泉玉露4丁目1-11)

▼業務内容

・憩いの場であるサロンへ来所する町民への応対
・サロンの運営管理

▼募集人数

若干名

▼勤務条件

- ①勤務開始日
平成27年11月2日(月)予定
- ②勤務時間数
7時間45分/1日
・始業及び終業時間は、業務内容等により異なる場合があります。
- ・週休2日とします。ただし、休日(祝日を含む)も交代での勤務となります。
- ③給与(年齢による)
・156,450円/月
・166,950円/月
・住宅手当等の各種手当はありません。

▼申込資格

- ①年齢要件
満20歳~満65歳の方
- ②資格要件
なし
- ③その他
サロンへの通勤が可能な方は、申込資格がありません。

・日本国籍を有しない者
・成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む)
・禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

・富岡町職員等として、懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

・日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

▼申込手続き

市販の履歴書1部を提出してください(郵送、持参いずれも可とします)。
※履歴書の現住所欄に住居登録のある住所(避難前の住所)、連絡先欄に避難先住所(、連絡先欄に避難先住所を記載してください)。
※避難中でない場合は、現住所のみを記載してください。
【提出先】
〒963-0201
福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-15
富岡町役場郡山事務所
生活支援課避難生活支援係宛

▼申込受付期間

平成27年9月10日(木)~
平成27年9月25日(金)
※郵送による提出の場合は、平成27年9月25日(金)当日消印有効です。

※持参による提出の場合は、午前8時30分から午後5時までです(土日、祝日を除く)。
▼試験日時等
面接や作文による試験を予定しておりますが、日時等の詳細については申込者へ個別にご連絡いたします。

▼平成27年国勢調査調査への協力について

平成27年10月1日を基準日として、平成27年国勢調査が

▼国総務課秘書広報係

行われます。国勢調査は、日本国内に住む全ての人を対象とした重要な統計調査です。調査は、住民票の有無に関わらず、避難先の市区町村が担当しますので、ご協力をお願いいたします。

※国勢調査を装った「たかり調査」にご注意ください。調査票の回収に伺う調査員は、国から委嘱を受けて「国勢調査員証」を身に付けています。

放射性セシウム濃度測定日のお知らせ

【ゲルマニウム半導体式核種分析装置(検出限界目標1ベクレル)】
放射能検出に非常に有感な検出器により、小さい値も検出できます。

受付月	測定日	検体受領場所
9月	10月9日(金)、23日(金)	富岡町役場庁舎 (本岡字王塚)
10月	11月9日(月)、24日(火)	
11月	12月18日(金)	

※富岡町内の水・土壌・果樹等を測定します。
※詳細は、申込まれた方へ翌月初旬にご連絡いたします。

▶申込み先 富岡町役場産業振興課
☎0120-33-6466
「ゲルマの測定の件」とお伝えください。

【簡易放射能分析装置(検出限界値 約20ベクレル)】
20ベクレル以上の放射能を検出します。

実施施設	申込み先
富岡町役場郡山事務所	富岡町コールセンター ☎0120-33-6466
いわき支所	
大玉出張所	
三春出張所	

※三春ベクレルセンターでの検査は、8月末日で終了しました。
※各施設で予約を受け付けております。

申込み先へご連絡いただいた際に、「ご希望する検査場所名称と簡易検査器での放射能測定希望」とお伝えください。

問合わせ先

- 富岡町役場郡山事務所
富岡町議会事務局
〒963-0201
福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5
FAX 024-961-3441
 - 富岡町教育委員会
〒963-8025
福島県郡山市桑野2丁目1-1
FAX 024-953-6304
 - 榎葉分室(復旧課・復興推進課)
〒979-0515
福島県双葉郡榎葉町大字上小埜字小山6-2
FAX 0240-25-8254
 - 富岡町役場いわき支所
〒970-8024
福島県いわき市平北白土字宮前8番地
FAX 0246-88-1975
 - 富岡町役場三春出張所
〒963-7719
福島県田村郡三春町貝山字泉沢100-1
FAX 0247-62-0901
 - 富岡町役場大玉出張所
〒969-1302
福島県安達郡大玉村玉井字台45-1
FAX 0243-48-1147
- ※上記への連絡はコールセンター
☎0120-33-6466まで

- 富岡町役場連絡所(下郡山集会所)
〒979-1132
福島県双葉郡富岡町下郡山字真壁327-1
☎ 080-5743-5409
080-5743-5410
FAX 0240-25-8804
- 大玉仮設診療所
〒969-1302
福島県安達郡大玉村字横堀平158-10
☎ 0243-48-4710
FAX 0243-48-4710
- NPO法人富岡町さくらスポーツクラブ
〒963-8025
福島県郡山市桑野2丁目1-1
☎ 024-983-5299
FAX 024-983-5297
- 富岡町社会福祉協議会
〒963-8041
福島県郡山市富田町字若宮前32
高齢者等サポート拠点施設内
☎ 024-935-3345
FAX 024-935-3346
- おだがいさまセンター
〒963-8041
福島県郡山市富田町字若宮前32
高齢者等サポート拠点施設内
☎ 024-935-3332
FAX 024-935-3334

消防署からのお知らせ

出火防止をお願いします！

双葉郡内では、「たき火」や「線香」が原因による火災が発生しています。下記の項目に注意しましょう。

○仏壇から離れる時は、必ずロウソクを消しましょう。



○着衣に着火した事例があります。ロウソクなどの火気に触れないよう気を付けましょう。



○「避難指示区域」の各地域については、「火災発見の遅れ」や「延焼拡大の恐れ」が懸念されます。「たき火」はしないようお願いします。



防災ハザードマップの確認をしましょう！

「台風」や「ゲリラ豪雨」などの自然災害が増えています。防災ハザードマップは災害の種別や市町村ごとに異なりますので、各市町村ホームページなどで「避難場所」や「危険箇所」を確認しましょう。



また、「防災グッズ」を持っている方は、保管場所や中身を確認し、非常食品などの賞味期限を確認してください。持っていない方は、緊急時のために備えておきましょう！



火事と救急は119

- < 消防署連絡先 >
- ◇浪江消防署 0240-34-7360
- ◇富岡消防署 0240-25-2119



三松猪小吉鈴渡
瓶本狩林田木邊
行ミ清正孝利
榮夫ヨ剛郎司男

89(下千里)
93(王塚)
79(本町)
86(夜の森駅前)
90(下郡山)
74(王塚)
84(下千里)

お悔み

堀猪遠松和
川狩藤山田
瑠奈湜渚
夏乃羽也夏沙
女女男男女

育勝香瑛
男也奈平
(岩井)(大)(西)(大)
戸 菅 原 菅

お誕生

双葉地方水道企業団からのお知らせ

富岡町内の一部の地区における水道の使用開始(再開)について

新たに10月から一部の地区において水道の使用を開始(再開)いたします。水道の使用開始(再開)を希望されるお客様は、事前に企業団へお電話にてお申込みください。お客様の立会いのもと、安全を確認したうえで給水いたします。

水道料金については、当面の間、使用水量が累積10㎡以上になったときの検針月に請求いたします。

なお、水道メーター付近の調査及び止水作業、並びに検針業務のため、引き続きお客様の敷地内へ立ち入らせていただく場合がありますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



▼10月からの使用再開地区

- ①上手岡字後田・権現山・家老沢及び上千里・日南郷・下蔵地・後作・茂手木地区の一部
- ②本岡字日向、本町西地区
- ③小浜字中央及び仏浜字西原・釜田地区の一部

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

- 1.測定機関 双葉地方水道企業団
- 2.分析装置 ゲルマニウム半導体検出器
- 3.検査頻度 毎日
- 4.測定方法 緊急時におけるガンマ線スペクトル解析法【放射能測定マニュアル(文部科学省)】
- 5.検査結果 以下のとおり

平成27年6月29日～7月31日分(毎日採水、毎日検査)

採水場所	水 源	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
小山浄水場	木戸川(ダム放流水)	不検出	不検出	不検出
関根浄水場	富岡川(伏流水)	不検出	不検出	不検出

※いずれの検体も、7月31日時点で放射性物質は不検出です。
※「不検出」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1.0Bq/kg)未満であることを示しています。
※最新の検査結果は、企業団ホームページ(<http://www.f-mizu.jp>)をご覧ください。

【参考】検査日現在の目標値 (単位: Bq/kg)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	—	10	10

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

☎ 双葉地方水道企業団 〒979-0515 榎葉町大字上小埜字小山6-2 ☎0240-25-5315(代) 【開庁時間】8時30分～17時15分(平日)

復旧課からのお知らせ

富岡町内の一部の地区における水道再開に伴う下水道の使用再開について

上記地区において上水道の使用再開に伴い、同地区内の下水道の使用を再開いたします。なお、下水道の使用再開にあたっては事前申込み等は不要となり、上水道の申込みをされた方はその時点で下水道も使用再開されます。使用料については、当面の間、使用水量が累積10㎡以上になったときの検針月に上水道の使用料と併せて請求いたします。

※宅内の排水設備等に不具合が生じた場合は、使用者本人の負担により修繕(依頼を含む)を行って頂くこととなります。

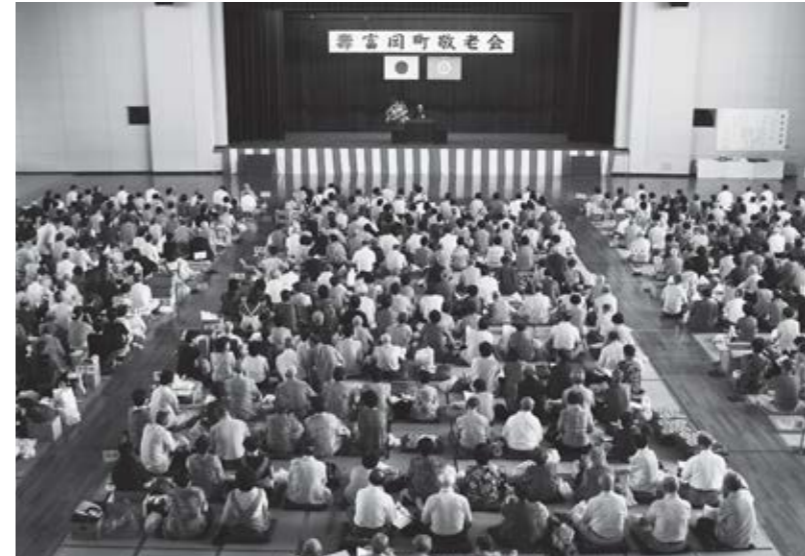
☎ 富岡町役場 榎葉分室 復旧課 〒979-0515 榎葉町大字上小埜字小山6-2 ☎0120-33-6466(代) 【開庁時間】8時30分～17時15分(平日)

TOMIOKA 桜 通信

第41号

東日本大震災と原発事故により、私たちはふるさとを離れ、全国に分散した避難生活を強いられています。

この「TOMIOKA (とみおか) 桜通信」は、避難生活を続ける皆さんや、富岡町にゆかりのある方々のもとを訪ね、皆さんの声をお届けし、ふるさと「富岡」という「絆」をつないでいこうというものです。



「生きがい」と出会い元気を取り戻しました

今年度から新町行政区の副区長を務めている。避難後、おだがいさま工房で機織りと出会い、生きがいを見つけた。

女性では珍しかった二級建築士

私は工務店(鹿股工務店)を経営していた夫と結婚し、子育ての傍ら工務店の仕事にも携わり、嫁いでから約7年後、二級建築士の資格を取得しました。今から30年以上前は、女性が建築士の資格を取ることがまだ珍しい時代でした。また、私は普通高校

の出身だったため建築の知識がほとんど無く、受験勉強には苦労しました。

時代の変遷と家業

昭和50年代後半から平成にかけて、大手ハウスメーカーによるプレハブ建築が市場シェアを伸ばし、家を建てるときの「昔から付き合いのある地元の大工さん」というイメージが薄れてきました。また、私たち夫婦の年齢や後継者がいないことを考え、平成10年に工務店の暖簾を降ろしました。

廃業にあたり、お客様をはじめ多くの皆さんから継続を望む声を頂戴しました。大変嬉しいことでしたが、子育ても終わり間もなく還暦を迎えるなど、これからは自分たちのために穏やかな老後を送ろうと思いました。

浜の風が恋しくて

原発事故による避難後、県内の避難所や旅館、関東地方の親類宅などを経て郡山市内の借上げアパートに落ち着きました。同市はインフラも揃い生活は便利ですが、長年親しんだ海に面した故郷とは違い、夏は暑く冬は寒いという環境になじむことができませんでした。そのため、郡山で生活し始めるとすぐに、家探し



まちの思い出



まちの思い出

のためにいわき通いをする日々となりました。そうした中、かつてウォーキングで訪れたいわき公園の近くに丁度良い物件を見つけたことができ、そこに家を建てました。

自宅の建築では、夫婦共に建築士ということもあり、自分たちの希望を建物造りに反映させることができました。そして、浜通りの気候、浜の風を感じられる日々がこれほどありがたいものと改めて感じさせられました。

機織りとの出会い

いわき市に移ってから、おだがいさま工房で「さをり織り」講座に参加したところ、その面白さに魅了されました。また、織った生地を利用して洋服、バッグ、ポーチなどを作り、イベント等で販売したところ、皆さんから注文を頂けるようになりました。

工房は今年3月で廃止となりましたが、社協から織り機を、知人の世話で作業場を借りて、有志で製品づくりを続けています。お陰様で注文が多く休みを返上することもありますが、避難生活で何もできない、できないという苦痛から解放され、心地よい疲労感に生きがいすら感じるようになりました。



復興は「原状回復」ではないと考えます

不毛の地が「地域」になるまで百年
現在の南相馬市小高区で生まれた私の祖先にあたる半谷清寿が、それまで不毛の地といわれた夜の森地区の開墾に着手したのは明治33年(1900年)、19世紀最後の年でした。その後、農村として緩やかな発展を続けてきましたが、原発が誘致

約10年前に仕事を引退。約115年前に不毛の地といわれた夜の森地区を開墾した祖先に思いを馳せつつ、郷土史のまとめ等を行っていた。

偶然が不幸中の幸いに
私は大地震に襲われたとき自宅にいました。長く強弱を繰り返す揺れに危険を感じ外に出ようとしたが、玄関にある下駄箱が倒れ、行く手を阻まれました。しばらくして外に出ましたが、建物の輪郭を描いたように滑り落ちた瓦の破片が落ちて

された後、特に平成に入ってから新しい住民が増え、商業施設と住宅が混在する市街化が進むようになりました。私が幼い頃、将来そうした町並みになるうとは思いませんでしたが、百年という歳月と人の努力は大きいもので、不毛の地ですら人々が息づく「地域」へと変えてしまいました。しかし、人の手によって恵みを得たその地域が百余年後に、原子力という人の手によって荒廃の地にされようとは祖先をはじめ夜の森開墾に関わった先人たちは夢にも思わなかつたことでしょう。

自宅は帰還困難区域の中であり、ほぼ毎月一時立入していますが、人がいなくても桜やツツジが花を咲かせている姿を見ると、何ともやりきれない気持ちでいっぱいになります。

偶然が不幸中の幸いに

私は大地震に襲われたとき自宅に

現実には即した復興計画を
復興に向け、様々な計画がありますが、若い人のほとんどが帰還しないというデータを見ると、町は明日にも「超限界集落」になりかねません。復興計画は、絵に描いた餅ではなく、行政は現状を直視した施策を行わなければいけないと考えます。

おり、揺れがひどいうちに外に出ていたらと考えるとぞっとしました。震災発生翌朝、避難指示を知り川内村へと向かいましたが渋滞が激しかったためいわき方面に向かい、かつて勤務していた湯本温泉の旅館を経て、弟一家が避難している会津を目指しました。しかし、雪と凍結により進めず、白河市内の避難所に身を寄せました。避難所は発災後1週間が経っていないにもかかわらず、暖房、食料、医療看護体制などもしっかりとおり、比較的快適に過ごすことができました。その後、二次避難所となった矢吹町内のホテルを経て、現在生活している仮設住宅に移りました。

三春町は、家系のルートである南相馬市小高区(旧・小高町)と風土が似ており、異郷にいる感じではなく幸いです。



目標は「私だから聴く」というしゃべり手になること

郡山市内の専門学校に通い演劇・声優を学ぶ傍ら、おだがいさまFMで「おだがいさまラジオオラんど」(月曜夕方)のアシスタントパーソナリティーを務めている。今年3月まで、富岡町災害復興計画(第二次)検討委員会の委員も務め、若者の立場からの意見をぶつけた。

原発事故に翻弄された高校生活
私たち一家は被災当時、福井県敦賀市に単身赴任中だった父を頼り、町を離れてから県内の親類のもとを経て平成23年12月まで同市で生活し

夢に近づける専門学校への進学
避難後、両親は不安定な状況になつた私に、「大人の都合でかわいそうな思いをさせて申し訳ない」としばしば口にしましたが、逆に両親に心配をかけてしまい申し訳ないと思いました。私は幼い頃から、歌舞演劇が好きでした。両親は高校生活でひどい思いをした分、やりたいことを自由にやれる

ました。
震災に遭った時、私は双葉翔陽高校1年生だったため、敦賀市内の高校に編入しました。平成24年1月から郡山市内に移り、小野町で開校していた双葉翔陽高校のサテライト校に再転入しました。その後、同サテライト校がいわき市内の校舎に集約されることになり、平成25年4月いわき市内で生活する父のもとから同校舎に通学しました。しかし、繰り返された転入や校舎の移動などの負担が重なり、卒業が難しくなっていました。
しばらく不安定な時期を過ごしましたが、高校だけはきちんと卒業しなければならぬと決心し、単位不足となった1学年分を満了するため、郡山市内の高校に編入学し、平成26年3月卒業することができました。

夢に近づける専門学校への進学

避難後、両親は不安定な状況になつ

た私に、「大人の都合でかわいそうな

思いをさせて申し訳ない」としばしば

専門学校への進学を勧められました。そうした後押しもあり、昨年4月から郡山市にある国際アート&デザイン専門学校で演劇や声優を学んでいます。

故郷の将来に夢と希望を

避難区域の再編で自宅は帰還困難区域になりましたが、町の大部分で立入りができるようになり、将来帰れるかもしれないという希望のようなものを感じるようになりました。夢を感じる町になるよう復興できればと思っていた矢先、富岡町災害復興計画(第二次)検討委員会委員募集を知り、知人の勧めで応募し同委員となりました。当初、様々な経験を持つ歳上の皆さんの中で何を言っているのか分かりませんでした。直近の課題として仮設住宅の集会場で行われている催しに、借上げ住宅で生活している皆さんが気軽に参加できるように巡回バスの運行を提案しました。

本格的な帰還には課題が多く、解決には長い時間がかかると考えています。被災後、私自身も辛い体験をしましたが、復興にはまず皆さん一人ひとりの「心の復興」が基礎になるのだと思います。

林 久美子さん (上本町)
TOMIOKA 桜(さくら) 通信



将来世代に故郷をどう引き継ぐのか考える日々です

長年にわたり女性の地位向上、福祉の向上などに取り組み、社会福祉法人友愛会理事長を務めている。現在、いわき市内で生活しながら、同法人と施設の避難先がある高崎市とを往復する日々を送っている。

避難は原発の爆発後 自宅隣家の皆さんの車に便乗し町を離れたのは、多くの皆さんが町外に逃れてからのことでした。平成23年3月12日午後、自家発電にてテレビに映った映像は、双葉郡8カ町村民は全て避難済みと

80年間の人生にはいろんな事がありました。今年には戦後70年ということで連日新聞、テレビが特集を組んでいます。第二次世界大戦の頃は小学生でした。食べ物も不足し、何も無かった戦中、特に戦後の農地改革では不在地主という事で、農地の全てを失う悲しみも味わいました。そんな中でも父は、私達3姉妹を最高学府まで教育してくれました。成人して結婚し、子育てをしながらではありませんが、私の人生のほとんどは町内は勿論のこと、県内、更には全国の皆さんと一緒に女性問題、健康問題、福祉問題など地域向上のための社会教育活動(ボランティア)でした。そして

いう繰り返し流れるテロップでした。驚いて役場に電話をかけると「早く逃げてください!」「何があったんですか、どこへ逃げればいいのですか?」「288号線、阿武隈山脈を越えて西に逃げてください。町にはもう誰も居ません。早く逃げてください!」と言われました。その日は寒い日です。一人居ない町内を抜け288号線を直走りに走り、夕暮れが迫る頃、三春町の春山小学校に落ち着き、そのテレビで地震の後大津波があったことや、原発の水素爆発を知りました。

ピンチをチャンスに 私は町内で光洋愛成園をはじめとする、障害者福祉施設の運営に携わっています。厚労省東北厚生局をはじめ関係各位からのご支援により、各施設は群馬県高崎市にある国立のぞみの園で避難開設しています。避難先施設は国内随一の知的障害者福祉施設で充実した環境にあり素晴らしい施設です。また、関東甲信地区は都市部から山岳地帯までバラエティーにあふれています。 原発事故と遠方への避難は不幸な出来事ですが、職員の皆さんには、ピンチをチャンスにという気持ちで、そうした多様性あふれる施設・環境を生かして前向きで楽しい事業運営に思い切った挑戦してほしいとお願ひしました。 現在、避難した利用者が帰還できる施設を広野町に建設しています。計画の進捗に困難はありますが、利用者や地域のためにできる限りのことをしていきたいと思ひます。

私の家にも美しい自然と暖かい地域の人々に囲まれて、先祖より代々培ってきた林家の歴史と文化がありました。何物にも変えがたいものです。原発事故でそのすべてを失った気がしています。

小島 佳奈子さん (中央)
TOMIOKA 桜(さくら) 通信



休みの時は会津の温泉めぐりで息抜きしています

この春から会津地方の病院で看護師としての一歩を踏み出し、人の命と向き合う医療者人生が始まった。

まともに医療を受けられた喜び

私は幼い頃からあまり体が丈夫ではなく、アレルギーの症状に悩まされることも度々ありました。そうした症状は環境の変化に左右されることが多く、避難指示により町を離れ、親類宅などを経て小野町内の避難所に身を寄せたときも、避難によるストレスも加わって症状が酷くなり、夜も満

足に眠れない状態でした。 震災からしばらくの間、衣食住に加え、医療者・薬・機材の全てが不足していました。私はそうした状況は理解していたので、症状が辛くても我慢しなければならぬと思っていました。が、幸い、避難所に滋賀県より駆けつけた皆さんから医療を受けることができました。医師の診察を受け、その翌日には薬が届けられました。平常時であれば何でもないことなのでしょうが、こうした環境でも医療を受けられたことは、大変嬉しく、ありがたく感じられました。

看護師を目指したことと地域貢献

私は被災当時、双葉高校2年生で部活動は「家庭科部」に所属していました。家庭科という言葉に、家事や手芸などを連想される方も多いとは思いますが、私たちは福祉や介護などを中心に活動しており、老人保健施設でのボランティアや介護に関する研究などを行っていました。部員は5人ほどで、文化系部の中でも最少人数でしたが、全国大会で研究成果を発表し第3位になるなど、少数精鋭の活動を行っていました。 私は部長を務めており、将来、介護

や福祉系の職業、中でも看護師を志望していました。震災が無ければ看護大学への進学を考えていましたが、避難生活の中、なるべく負担を少なくしたい、また故郷に貢献したいとも考え、JA福島厚生連が運営する白河厚生病院付属高等看護学院に進みました。 会津から始まった第一歩 この春、学校を卒業し、JA福島厚生連に看護職として就職しました。いわき市内で家族が生活しているため、なるべく近くで働ければと思いましたが、辞令に記された初任地は会津坂下町にある坂下厚生総合病院でした。 今年4月から看護師としての第一歩を踏み出したと同時に、初めての会津暮らしとなりました。故郷富岡町のある浜通りとは全く違った環境に戸惑うこともありましたが、最近「会津三泣き」の意味が何となく分ってきたように感じています。

看護師としてかけ出したばかりですが、患者様や先輩たちから様々な教えをいただきながら多くの経験を積み、将来は災害救助にあたるDMATに登録できるような看護師になりたい、自分が震災で受けたことの恩返しができると思っています。

富岡町、ソフトテニスでワンツーフィニッシュ！ 県民スポーツ相双地域大会

第68回福島県総合体育大会県民スポーツ相双地域大会が8月2日、南相馬市において行われ、相双地区の各市町村から参加した約300人が、ソフトテニス、壮年ソフトボール、9人制バレーボール、卓球、バドミントンの5種目で熱戦を繰り広げました。

ソフトテニスと9人制バレーボールに出場した富岡町は、両種目とも予選リーグを突破し決勝トーナメントに進出。特に、震災の特別措置でAとBの2チームが出場したソフトテニスは、各避難先で活動しているメンバーにとって震災後初めての団体戦となりましたが、ブランクを感じさせない試合を見せた富岡同士の決勝戦となり、接戦を制したAチームが優勝を飾りました。

なお、9人制バレーボールは3位決定戦で双葉町に惜敗し、第4位で大会を終えました。



ソフトテニス優勝の富岡A(前列)と準優勝の富岡B

さくら健康ハイキング in 茶臼岳 参加者再募集のお知らせ

7月17日に開催を予定し、台風のため順延となっておりました「第3回さくら健康ハイキング in 茶臼岳」を、下記の日程で開催いたします。

1. 期 日 平成27年10月16日(金)
2. 募集人数 郡山地区、いわき地区 各30人
3. 行 程
 - ・Aコース(茶臼岳山頂コース) 距離 3.1km 所要時間 約2時間30分
 - ・Bコース(牛ヶ首周回コース) 距離 2.3km 所要時間 約2時間
4. 参加費 3,000円(ロープウェイ代含む)
5. 送迎バス発着場所(時間等は申込まれた方に後日ご連絡いたします)
 - ・郡山地区～郡山市富田町おだがいさまセンター
 - ・いわき地区～いわき市好間町高齢者等サポートセンター笑顔
6. 参加申込 9月14日～10月5日まで ※定員になり次第締切ります。
7. 申込先 富岡町さくらスポーツクラブ

富岡町合併 60 周年記念事業 町民グラウンド・ゴルフ大会 開催のお知らせ

1. 期 日 平成27年11月8日(日) 8:30～受付 9:00～開会式
2. 会 場 富岡小中学校三春校グラウンド(三春町大字熊耳字南原94)
3. 協 力 富岡町グラウンド・ゴルフ協会
4. 対 象 富岡町民(参加費：無料)
5. 参加申込 9月15日(火)～10月20日(火)
6. その他
 - ・昼食を用意いたします。クラブ、ボールの貸し出しもいたします。
 - ・バスの送迎を希望される方はお申込みください。
7. 申込先 富岡町さくらスポーツクラブ

とみおか保健だより



第7回 「感染症への備え」

感染症への備え、あなたは大丈夫？

まだまだ残暑厳しい日が続きますが、皆さんはこの夏、脱水症や熱中症にならずに、快適に過ごせたでしょうか？さて、暑い暑いと言っている、秋はそこまでやってきています。寒い季節になると気になるのが「インフルエンザ」です。

季節性のインフルエンザに加えて、新型インフルエンザ、SARS、デング熱と、最近さまざまな感染症についてのニュースを耳にしますね。感染症は私たち一人ひとりが気を付けることで、感染の拡大を防ぐことができます。

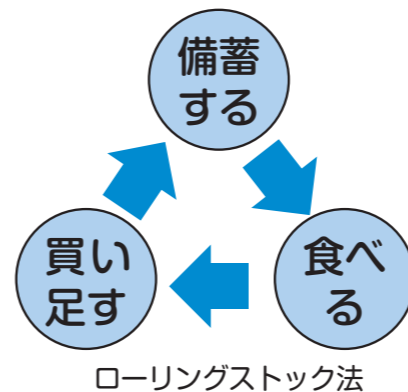
自分でできる感染症対策

- ① 外から帰ったら うがい・手洗い
- ② 咳が出るならマスクを着用
- ③ なるべく人ごみに出掛けない

もしも新型インフルエンザが流行したら… 食料品の備蓄があなたを救う

新型インフルエンザへの感染を避けるためには、感染者と接触する機会を減らすために不要不急の外出をしないことが重要です。また、発生直後は食料品が思うように手に入らないことも予想されます。流行に備えて、計画的に食料品などの備蓄に取り組みましょう。

ローリングストック法で備蓄
ローリングストック法とは、普段、買い置きしている食品を多めに買って備蓄し、1つ食べたなら、1つ買い足すことを繰り返す方法です。新型インフルエンザ流行に備えて、2週間分の食料品を備蓄することが推奨されています。



備蓄食料品リスト(例)

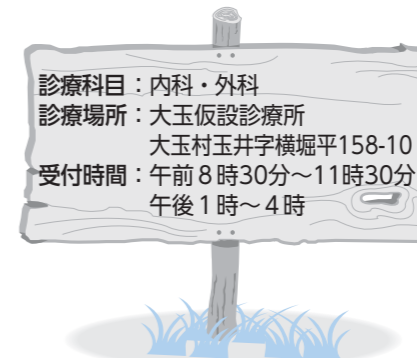
- ① 主食 米、乾麺、レトルト食品、インスタントラーメン
 - ② 主菜・副菜 野菜類(玉ねぎ、じゃがいもなど)、豆類(あずき、大豆など)
 - ③ 汁物 缶詰(魚介類、肉類、野菜類)、冷凍食品・乾燥食品
 - ④ 乳製品 インスタントみそ汁、スープ、チーズ、ヨーグルト、スキムミルク
 - ⑤ 果物 缶詰(パイナップル、桃など)
 - ⑥ 調味料・嗜好品など 調味料(砂糖、塩、みそ、しょうゆ)、食用油、緑茶、コーヒー、紅茶など
- 菓子類、ふりかけ、佃煮、ジャムなど

飲料水は、1日1人3リットルが目安となります。ペットボトル入りの水を備蓄しておきます。

『備えあって憂いなし』
食料品の備蓄について、難しく考えず、まずはいつもご家庭にストックしている食料品を少し多めに買って置き、食べては買い足すということを始めませんか。

大玉仮設診療所診療日

曜日	診療科目	担当医師
月	休 診	
火	休 診	
水	休 診	
木	内科・外科	井坂 晶
金	内 科	堀川章仁





友情とふるさと富岡への想いを築く 平成27年度富岡町『子ども友情の集い』開催



7月28日、平成27年度富岡町『子ども友情の集い』がビッグパレットふくしまで開催され、参加した富岡町の小学生から高校生166人が友だちとの再会を喜びました。

5回目となるこの集いは、全国各地に避難した「子どもたちの友情」、「ふるさと富岡への想い」を築いてもらうことを目的に実施しています。今回はデジタル写真館や同窓会コーナーで富岡町の思い出を振り返るとともに、ステージイベントとして放射線教室なども行われました。

また、昨年に引き続き、今年度10歳(小学4年生)になる子どもたちを対象とした『1/2成人式』が行われました。石井賢一教育長より1/2成人証書を受け取った後、保護者からの手紙が読み上げられ、会場は子どもたちの成長を喜ぶ笑顔で溢れていました。



第64回福島県消防協会 双葉支部幹部大会

7月26日、楡葉町の楡葉中学校屋内運動場で、郡内8町村の消防団幹部が出席し、消防協会双葉支部幹部大会が行われました。

式典では、これまで消防団活動に尽力した団員に支部表彰が贈られた後、「伝統ある消防精神を堅持し、火災予防・災害対策などの充実強化に努めること」等を宣言しました。



支部表彰を受賞された富岡町消防団員は次のとおりです(敬称略)。

▽功績章

齋藤和己、深谷浩之、早乙女政広

▽精勤章

宇佐美次男、遠藤一善、矢内智、池田弘道、佐藤光信、渡邊仁一

▽優良運転者章

遠藤博文、佐藤忠一、佐藤美津浩、渡部兼司、林利一、渡邊道広

農業復興組合の地区組織として 高津戸・大菅地区復興組合設立

除染後農地の保全管理作業を行う「高津戸・大菅地区農業復興組合」(遠藤清一組合長、佐藤浩一副組合長)が、8月1日に設立されました。

これは今年2月に設立された富岡町農業復興組合において、町内を8つに地区分けすると決定したことを受けて作られた農業者団体であり、復興組合の事業を行う地区組織としては、初めて設立された団体となります。



挨拶する遠藤組合長(中央)

義援金をいただいた企業・個人名を掲載いたします (平成27年6月～平成27年7月分 順不同・敬称略)

東京都野方消防団(東京都) 東京都野方消防団団長 鈴木正明(東京都)
 仙台コカ・コーラボトリング株式会社 いわき営業所(いわき市) 井川自転車店(東京都)
 原田勝史(神奈川県) 上野輝夫(埼玉県) 超硬派武闘集団和志組 宮本和志(相馬市)
 川口ロータリークラブ会長 浅沼良臣(埼玉県) 東和開発株式会社(東京都)
 株式会社ニック 代表取締役社長 松浦豊喜(福岡県)
 「すき」「あいたい」「ヤバイ」有限会社(東京都) 市川瑛気(北海道)
 浄土真宗本願寺派(京都府) 清水美明(東京都) 株式会社キャレック(いわき市)
 株式会社プランアテナー 代表取締役 中野浩子(いわき市)
 有限会社アイ・エイチ 代表取締役 岩城均(神奈川県)

寄附金・ふるさと納税寄附金をいただいた企業・個人名を掲載いたします (平成27年6月～平成27年7月分 順不同・敬称略)

金城雄子(東京都) 五月女季孝(神奈川県)
 北澤文子(神奈川県) 徳村政人(沖縄県)

町内の放射線量

富岡町が独自に実施した町内の空間線量の測定結果をお知らせします(単位：マイクロシーベルト/h)
 ※以前の線量と比較することを目的とし、6ヵ月前の町内線量と除染済みの測定場所を示しました。

No.	測定場所	H27.8.3~4		H27.2.3~4		除染状況
		天気：晴れ		天気：晴れ		
		地上1m	地上1cm	地上1m	地上1cm	
1	下千里消防屯所	0.70	0.47	0.74	0.56	除染済み
2	上千里消防屯所	0.25	0.24	0.33	0.31	除染済み
3	杉内消防屯所	0.40	0.35	0.52	0.48	除染済み
4	第二工業団地入口	1.63	2.34	1.85	2.38	
5	高津戸集会所	0.82	0.71	1.19	0.84	除染済み
6	富岡第二中学校東側	1.10	1.78	1.62	2.08	
7	新夜ノ森集会所	3.91	6.14	4.04	6.52	
8	夜の森公園	1.89	4.30	2.02	4.63	
9	松の前待避所	5.41	11.84	6.23	10.80	
10	小良ヶ浜集会所	3.59	3.53	3.75	3.77	
11	町境(小良ヶ浜地区)	4.80	6.12	5.34	6.00	
12	深谷消防屯所	3.76	3.69	4.04	4.24	
13	富岡町営野球場	0.64	0.47	0.78	0.59	除染済み
14	観陽亭前	0.75	1.29	0.88	1.50	
15	富岡合同庁舎西側	0.81	1.33	2.03	1.98	
16	富岡養護学校	1.89	4.03	2.46	5.36	
17	老人福祉センター	5.13	8.83	4.27	6.92	
18	夜ノ森駅	4.31	4.88	4.01	4.47	
19	王塚集会所	0.92	1.35	1.25	1.66	除染済み
20	諏訪神社前	0.65	0.50	0.68	0.54	
21	上本町消防屯所	0.72	0.85	0.92	0.97	除染済み
22	上本町集会所	0.45	0.38	0.56	0.50	除染済み
23	リベラルヒルズ入口	1.22	3.04	1.45	3.03	
24	赤木集会所	0.21	0.22	0.25	0.28	除染済み
25	上郡山集会所	0.34	0.33	0.34	0.35	除染済み
26	太田集会所	0.49	0.62	0.58	0.60	除染済み
27	原下消防屯所	0.30	0.23	0.37	0.54	除染済み
28	富岡駅	0.20	0.17	工事中	工事中	
29	清水消防屯所	0.45	0.41	0.49	0.42	除染済み
30	役場	0.62	0.46	0.89	1.07	除染済み
31	浄化センター	0.18	0.16	0.20	0.16	除染済み
32	毛萱集会所	0.15	0.15	0.18	0.17	
33	富岡保育所	0.37	0.40	0.53	0.48	
34	中央児童館	0.78	1.31	0.80	1.29	除染済み
35	栄町駐車場	0.67	0.42	0.74	0.52	
36	岩井戸消防屯所	0.34	0.27	0.35	0.27	除染済み

No.	測定場所	H27.8.3~4		H27.2.3~4		除染状況
		天気：晴れ		天気：晴れ		
		地上1m	地上1cm	地上1m	地上1cm	
37	小浜住宅団地内公園前	1.95	4.14	2.50	4.39	
38	双葉環境センター	1.50	1.90	1.74	2.07	
39	NHK電波塔入口(浜街道)	1.40	2.81	2.20	3.21	
40	深谷集会所	1.67	3.05	2.53	3.53	
41	赤坂神社前	3.90	5.00	4.02	4.93	
42	太平洋フリーディング前	7.54	15.48	7.25	16.80	
43	みよし前交差点	8.04	15.72	6.67	18.81	
44	富岡自動車学校前	3.62	9.36	4.31	9.94	
45	リフレ富岡	2.43	3.50	2.43	3.67	
46	東洋育成園前	1.16	2.65	1.77	3.37	
47	富岡インター駐車場	2.07	2.96	2.21	2.93	
48	上手岡児童館	1.31	2.79	1.38	2.63	除染済み
49	下千里ライスセンター前	1.14	1.84	1.91	3.22	
50	舘山荘前	1.60	2.99	2.29	3.44	
51	夜の森つつみ公園	3.02	3.23	3.06	3.11	
52	総合運動場東側駐車場	2.01	3.23	3.23	4.47	
53	華の樹前	3.66	5.21	3.60	5.06	
54	宝泉寺前	1.50	2.22	2.33	4.10	
55	国道6号第二原発入口前	0.72	0.79	0.83	1.24	
56	猪狩スタンド前	0.37	0.31	0.46	0.39	除染済み
57	なべや駐車場前	0.62	1.49	0.74	1.79	
58	大東銀行富岡支店前	0.78	0.97	0.85	1.06	
59	富岡漁港	0.30	0.23	0.40	0.30	
60	サンライズイン富岡前	0.37	0.31	0.58	0.63	
61	福島富岡簡易裁判所前	1.35	2.26	1.38	2.69	
62	ヨークベニマル富岡店前	1.01	2.08	1.21	2.38	
63	今村病院前	1.93	4.84	2.52	5.50	
64	福島銀行富岡支店前	1.19	2.59	1.14	2.72	
65	龍台寺前	0.79	2.35	0.95	2.66	
66	清水団地前	0.94	2.30	1.12	2.57	
67	猪狩電気通信工業前	0.80	1.34	0.90	1.49	
68	上郡消防屯所	0.42	0.39	0.46	0.41	除染済み
69	岩井戸鉱泉	0.70	1.14	0.74	1.14	
70	富岡工業団地	0.30	0.46	0.31	0.52	除染済み
71	成沢の滝入口	0.64	1.49	0.75	1.47	
72	沼名子橋	1.19	1.72	1.41	2.08	

No.	測定場所	H27.8.3~4		除染前		除染状況
		天気：晴れ				
		地上1m	地上1cm	地上1m	地上1cm	
1	本町消防屯所	0.48	0.48	2.67	2.62	除染済み
2	中央消防屯所	0.40	0.59	1.21	1.92	
3	西原消防屯所	0.36	0.32	2.28	3.19	
4	新町消防屯所	0.45	0.36	3.27	4.85	
5	大菅消防屯所	0.96	1.00	2.71	2.88	
6	王塚消防屯所	0.63	0.56	3.70	5.80	
7	赤木消防屯所	0.37	0.36	0.80	0.86	
8	大菅集会所	0.67	0.57	2.75	1.83	
9	清水集会所	0.28	0.26	2.12	3.52	
10	下千里集会所	0.52	0.46	3.02	3.58	
11	杉内集会所	0.43	0.35	3.59	5.13	
12	本町集会所	0.46	0.32	1.60	1.05	
13	下郡山集会所	0.26	0.23	0.90	1.27	
14	西原集会所	0.25	0.22	1.93	2.51	
15	大膳原児童公園	0.23	0.21	2.04	2.68	
16	岡内中央児童公園 グラウンド	0.17	0.16	3.28	3.22	
17	岡内中央児童公園 入口付近	0.32	0.29	2.11	2.63	

No.	測定場所	H27.8.3~4		除染前		除染状況
		天気：晴れ				
		地上1m	地上1cm	地上1m	地上1cm	
18	岡内東児童公園	0.22	0.22	3.35	3.36	除染済み
19	本町なかよし広場	0.38	0.30	2.85	2.97	
20	太田第二なかよし広場	0.21	0.18	1.41	1.58	
21	西原なかよし広場	0.32	0.30	1.83	2.71	
22	学びの森	1.18	1.29	4.18	5.59	
23	スポーツ交流館	0.42	0.43	4.35	5.74	
24	総合体育館	0.43	0.34	3.28	3.24	
25	武道館	0.70	1.21	1.26	1.24	
26	富岡第一中学校 校庭	0.11	0.10	3.23	3.42	
27	富岡第一中学校 駐車場	0.50	0.67	3.25	5.25	
28	富岡第一小学校 校庭	0.14	0.12	2.31	3.03	
29	富岡第一小学校 駐車場	0.28	0.30	1.83	2.74	
30	富岡幼稚園 校庭	0.22	0.22	2.76	3.12	
31	富岡幼稚園 駐車場	0.25	0.25	1.40	2.10	
32	総合福祉センター	0.51	0.67	1.65	2.51	
33	蛇谷須浄化センター	1.00	1.04	4.68	4.58	
34	小良ヶ浜浄化センター	0.63	0.60	5.05	8.46	

測定器：γ線用シンチレーションサーベイメーター(日立アロカメディカル社製)

個人積算線量計D-シャトルの回収について

9月から、町で貸し出しを行っている個人積算線量計D-シャトルを回収し、これまでの積算線量を集計します。

集計結果は後日送付されますので、お手持ちの健康手帳と共に保管してください。

詳しくは、業務を委託している(株)千代田テクノルより送付される関係書類をご覧ください。内容をご確認の上、手続きをお願いいたします。

新規での貸し出しも受け付けておりますので、希望される方は担当までお問い合わせください。

【回収する個人積算線量計】



健康福祉課 放射線健康管理係
 ☎0120-33-6466



発行／富岡町
編集／富岡町役場総務課秘書広報係
〒963-0201 福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5
TEL：0120-33-6466 FAX：024-961-3441

富岡町公式ホームページ <http://www.tomioka-town.jp/>
富岡町公式フェイスブック <http://www.facebook.com/town.tomioka.fukushima>
Eメールは富岡町公式ホームページの「メールはこちらから」をクリックし、各課あてにお送りください。

第2回「出会いのお茶会」開催 写真提供：相双富岡絆会



7月5日、相馬市のアムウェイハウス相馬さとばたけ報徳センターで「出会いのお茶会」を行いました。

お茶会は今回が2回目。当日は小雨模様の中、相馬市や新地町、南相馬市など浜通り北部に避難している町民12名が参加しました。近況報告や富岡町社会福祉協議会のご協力のもとで手芸体験など、終始和やかな雰囲気の中で楽しい時間を過ごし、交流を深めていました。

<発起人>宮本和之さん ☎090-8784-3109

「ゴジてれChu!」の取材を受けました 写真提供：伊藤 英治さん(小浜)



郡山市で活動している、さくらスポーツ・ラージボール卓球サークルが8月1日、福島中央テレビ「ゴジてれChu!」の取材を受けました。

この日はサークルの活動内容についてお話をさせていただき、取材に訪れた中山可那子アナウンサーからは、番組の楽しい裏話などを伺うことができました。

ラージボール卓球に興味のある方は、ぜひ一度会場に遊びに来てください。初心者の方も大歓迎です。

團 NPO法人富岡町さくらスポーツクラブ

あなたが撮った写真をお寄せください

広報とみおかでは、「My Photo Letter」に掲載させていただく写真を募集しています。募集要項等は次のとおりですので、ふるってご応募ください。

◇応募要項

- ・富岡町民で、氏名及び富岡町の行政区名を掲載できる方。
- ・テーマは風景、祭事など自由です。
- ・データの場合はメールに添付できるサイズ、プリント写真は専用の用紙に印刷されたもので、大きさはL版か2L版。
- ・写真のタイトルと説明文(150～200字程度)を添付してください。
- ・応募された写真は返却できませんので、あらかじめご了承ください。

- ・現在お住まいの住所、氏名、富岡町での行政区名、電話番号をご記入の上、データの場合は下記アドレスへメールで、郵送の場合は封書で下記までお送りください。

・メールアドレス
tom0100-005@tomioka-town.jp

・住所
〒963-0201

福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5
富岡町役場郡山事務所総務課秘書広報係



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙を使用して印刷しています。